

令和2年度 医療事故等の包括公表について

徳島県病院局では、病院運営と医療の透明性を高め、県民の医療に対する信頼の確保と医療現場の安全管理に資することを目的として、「徳島県立病院医療事故等公表基準」を定め、県立病院で発生した医療事故等について「徳島県立病院医療安全対策委員会」に諮り、年1回、公表しております。

令和2年度の医療事故等について、「公表基準」の規定に基づき、次のとおり公表いたします。

これらの報告された事例は、医療安全対策を進める上での貴重なデータとなります。医療事故等の原因分析や再発防止策の検討を行い、「徳島県立病院医療安全対策委員会」の評価・提言をいただき、今後の医療事故防止への取組につなげていくこととしています。

1 インシデント・アクシデント報告件数

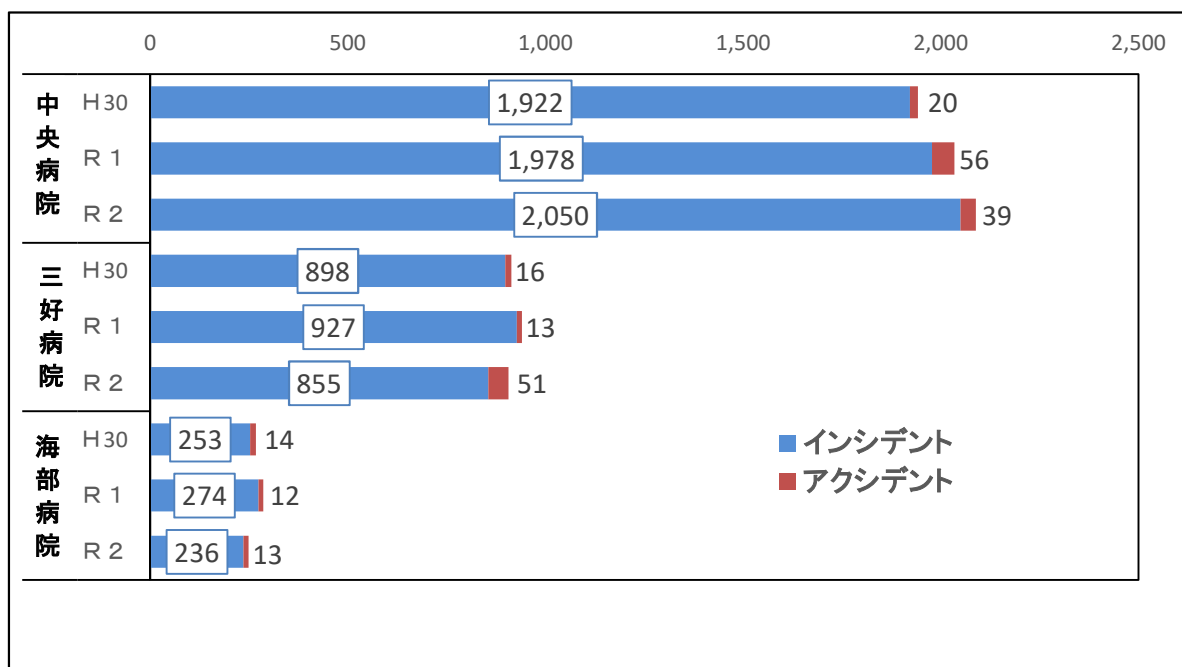
- ・令和2年度の報告件数は、全体で3,244件であり、前年度に比べ16件の減少となった。
- ・報告件数に占める割合はインシデントが約96.8%、アクシデントは約3.2%である。

○報告件数の推移(平成30年度～令和2年度)

(単位:件)

年度	総件数	対前年度増減	内 訳			
			インシデント	対前年度増減	アクシデント	対前年度増減
H30	3,123	491	3,073	506	50	△ 15
R1	3,260	137	3,179	106	81	31
R2	3,244	△ 16	3,141	△ 38	103	22

○病院別インシデント・アクシデント件数(平成30年度～令和2年度)



【インシデント】

患者に被害を及ぼすことはなかったが、日常診療の現場で“ヒヤリ”としたり、“ハッ”とした経験を有する事例。

【アクシデント(医療事故)】

医療の全過程において発生するすべての人身事故で、死亡、生命の危険、病状の悪化等の身体的被害及び苦痛、不安等の精神的被害が生じた場合。医療従事者の過誤、過失の有無を問わず、不可抗力的な事故も含む。

2 従事者別報告件数の状況

・従事者別報告件数では、看護師が約83%でその大半を占め、医師が約5%、その他の職種が約12%である。

従事者別件数	令和2年度				令和元年度				増減
	インシデント	アクシデント	計	構成比	インシデント	アクシデント	計	構成比	
医師	131	38	169	5.2%	168	24	192	5.9%	△ 23
看護師	2,620	61	2,681	82.6%	2,677	54	2,731	83.8%	△ 50
薬剤師	89	1	90	2.8%	86	0	86	2.6%	4
検査技師	43	1	44	1.4%	34	1	35	1.1%	9
放射線技師	55	0	55	1.7%	52	0	52	1.6%	3
管理栄養士・調理師	68	0	68	2.1%	72	0	72	2.2%	△ 4
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・視能訓練士	58	1	59	1.8%	35	0	35	1.1%	24
臨床工学技士	10	1	11	0.3%	11	0	11	0.3%	0
事務	30	0	30	0.9%	22	1	23	0.7%	7
その他	37	0	37	1.1%	22	1	23	0.7%	14
計	3,141	103	3,244	100%	3,179	81	3,260	100%	△ 16

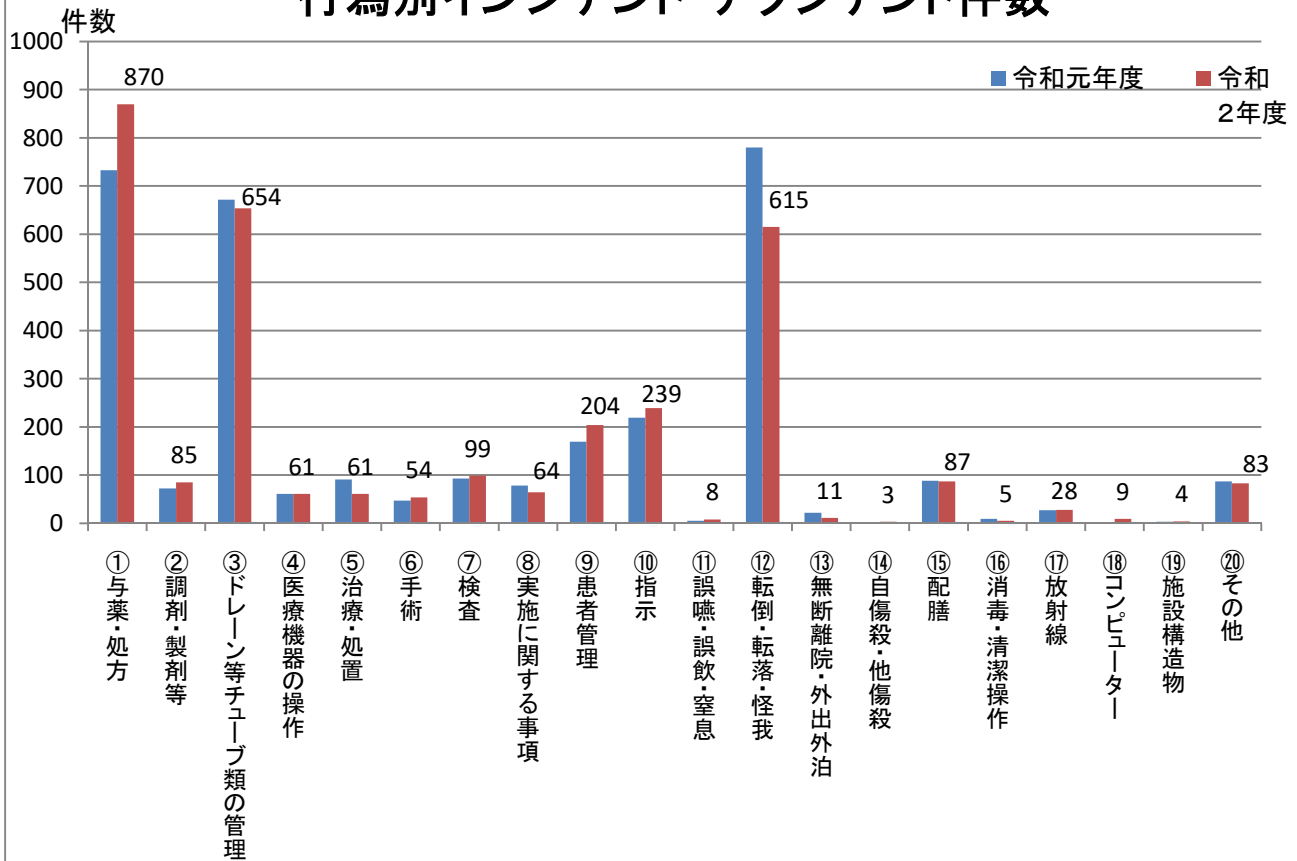
3 行為別報告件数の状況

・行為別報告件数では、「与薬・処方」が870件(約27%)、「ドレーン等チューブ類の管理」が654件(約20%)、「転倒・転落・怪我」が615件(約19%)、で、これらの占める割合が高くなっている。

行為別件数	令和2年度				令和元年度				増減
	インシデント	アクシデント	計	構成比	インシデント	アクシデント	計	構成比	
①与薬・処方	853	17	870	26.8%	718	15	733	22.5%	137
②調剤・製剤等	84	1	85	2.6%	72	0	72	2.2%	13
③ドレーン等 チューブ類の管理	629	25	654	20.2%	662	10	672	20.6%	△ 18
④医療機器の操作	58	3	61	1.9%	61	0	61	1.9%	0
⑤治療・処置	47	14	61	1.9%	77	14	91	2.8%	△ 30
⑥手術	43	11	54	1.7%	35	12	47	1.4%	7
⑦検査	98	1	99	3.1%	92	1	93	2.9%	6
⑧実施に関する事項	64	0	64	2.0%	78	0	78	2.4%	△ 14
⑨患者管理	199	5	204	6.3%	167	2	169	5.2%	35
⑩指示	238	1	239	7.4%	218	1	219	6.7%	20
⑪誤嚥・誤飲・窒息	5	3	8	0.2%	3	2	5	0.2%	3
⑫転倒・転落・怪我	595	20	615	19.0%	757	23	780	23.9%	△ 165
⑬無断離院・外出外泊	11	0	11	0.3%	22	0	22	0.7%	△ 11
⑭自傷殺・他傷殺	2	1	3	0.1%	1	1	2	0.1%	1
⑮配膳	87	0	87	2.7%	88	0	88	2.7%	△ 1
⑯消毒・清潔操作	5	0	5	0.2%	9	0	9	0.3%	△ 4
⑰放射線	27	1	28	0.9%	27	0	27	0.8%	1
⑱コンピューター	9	0	9	0.3%	2	0	2	0.1%	7
⑲施設構造物	4	0	4	0.1%	3	0	3	0.1%	1
⑳その他	83	0	83	2.6%	87	0	87	2.7%	△ 4
計	3,141	103	3,244	100%	3,179	81	3,260	100%	△ 16

※端数処理の関係で各構成比の合計が100%にならない場合がある。

行為別インシデント・アクシデント件数



令和2年度 行為別アクシデント構成割合

